

7月号 ボランティアだより

2023

No.212



発行 社会福祉法人 甲州市社会福祉協議会
甲州市塩山上於曾977-5
TEL34-8195 FAX34-9270
編集 ボランティアだより編集委員会

福祉体験学習(塩山南小)

6月5日(月)塩山南小学校4年生を対象に福祉体験学習を開催しました。事前学習で高齢者や障がい者について学んでいるということで、さらに学びを深めてもらうため高齢者疑似、白杖・アイマスク、車椅子の3つの体験を行いました。

高齢者疑似体験では、ヘッドホンや特殊眼鏡、手足の重りなどを装着して階段の昇り降りやチラシを読むなどといった日常生活動作を体験しました。

白杖・アイマスク体験では、アイマスクをして白杖を持ち、目の見えない世界を体験するとともに、介助方法について学びました。

車イス体験では、車イスの種類や基本的な操作・介助方法を学びました。今回の学びを通して、高齢者や障がい者の立場を理解し、自分にできることは何かを考えるきっかけづくりになれば嬉しく思います。



★児童たちの感想★

- ・高い者体けんは、体がずっと重く、聞こえにくいと初めて知り、おどろきました。
- ・アイマスクたいけんでは、めの前が暗くなってとてもこわかったです。
- ・アイマスク体けんは、点字ブロックがないと、どの道か分からないということが分かりました。
- ・車いす体けんは、おすとき車いすが重く、大変で、乗っている時は少し楽でした。
- ・これから、もしどこかで不自由な人を見かけたら、やさしく声をかけてみようとおもいました。

福祉教育サポーター一活躍！

今回の福祉体験学習では、3月に養成講座が行われ、誕生した福祉教育サポーターと一緒に行いました。

高齢者疑似体験では、装具を装着する時のお手伝いや見守り、白杖・アイマスク、車椅子体験では、見守りの他デモンストレーションに協力していただきました。

初の試みではありましたが、同じ地域に住む住民として、世代を越えた交流の場にもなり、楽しく安全に児童たちも学ぶことができたように思います。

今後も更なる地域福祉の推進を目指して、福祉教育サポーターの皆さんに活躍していただく予定です。

○福祉教育サポーターの感想○

- ・子どもたちがこういう体験をすることはとても大切なことだと感じた。
- ・この体験が日常生活の中でも声掛けができるきっかけになればと思う。
- ・普段子どもと触れ合える機会中は少ないので楽しかった。
- ・子どもたちが一生懸命に取り組んでいてよかった。やりがいを感じた。



ボランティアだよりの費用は県共同募金会の配分金の一部を充てています。



7月の定例活動



グループ	日にち	時間	場所
車イスダンス【車イスダンスの会】	1日	午前9:30~	中央区区民会館
点字勉強会【コスモスの会】	6日・20日	午後1:30~	ボランティア事務所
朗読勉強会【やまびこ会】	26日	午後1:30~	ボランティア事務所
手作り作業【つみくさ会】	27日	午前中	ボランティア事務所
声の広報	【やまびこ会】		塩山保健福祉センター
ひとり暮らし高齢者テレホンサービス	月~金曜日		
ボランティアだより【編集委員会】	5日・14日		ボランティア事務所
子どもの居場所 あ・いる <small>New</small>	毎週月曜日	午後1:00~	甲斐のまがり家 GLAPES VILLEGE



夏休み福祉ボランティア体験学習参加者募集

今年度の夏休み福祉ボランティア体験学習事業は、親子を対象に開催いたします。興味のある方は社会福祉協議会までお申込みください。

ボランティア川柳

微笑みを交わす介護の温ぬくい日々

鶴田 甲敬

○親子で手話教室

1. 日 時：令和5年8月11日（金・祝）午後1時30分~3時（予定）
2. 会 場：勝沼健康福祉センター 1F 会議室
3. 内 容：手話でお話してみよう
4. 対象者：市内在住の小学生とその保護者
5. 定 員：親子 10 組 ※定員になり次第締め切ります
6. 持ち物：筆記用具・水筒
7. 締 切：8月4日（金）までに甲州市社会福祉協議会へお申込みください



申込・問合せ先 甲州市社会福祉協議会 電話：0553-34-8195 / FAX：0553-34-9270

掲示板

今話題の AI 活用。キーワードを数個入力するだけで瞬時に答えが得られるという。苦勞抜きで、答えを導くのは画期的な事。
ただ想像したり、試行錯誤するチャンスを手放して良い筈はない。体を動かすことで体力を維持でき、使わない能力は退化する。
面倒な事の中に、価値ある事を忘れまい。（里吉）

